

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	17	事業名	地域共生ステーション事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	「長久手市地域共生ステーション条例」、「長久手市地域共生ステーション規則」	2-1-9 まちづくり協働費	
	事業開始の背景、経緯等	高齢化・人口減少・大規模災害の課題を乗り越えるために、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした拠点を整備する。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 概ね小学校区単位の地域に、自治会をはじめ子供会や、シニアクラブ、企業、NPO、各種活動団体等が地域のために様々な取り組みを行う拠点を設置する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 地域住民(赤ちゃんから高齢者まで)・市民活動団体・事業者等
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域の課題を地域で解決するために様々な取組を行う拠点となる施設。 地域の課題や困りごとを把握できる施設。

項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	
			事業費(A)	千円	予算	133,756	18,251	24,778
			決算	48,783	90,223	22,581	31,284	
人件費(B)	千円	決算	14,563	17,147	15,162	15,162		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	63,346	107,370	37,743	46,446		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		26,626	29,724	37,967	40,991	45,000	
対象あたりコスト(C/D)	千円		2	4	1	1		

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
地域共生ステーション設置数【累計】	箇所	目標	-	-	-	-	4
		実績	1	2	2	3	
(指標の設定根拠) 事業内容が拠点整備であるため、共生ステーションの設置数を指標とした。 (前年までと変更した場合はその理由)			(数値目標の根拠) 西小校区 設置済 市が洞小校区 設置済 北小校区 令和2年4月 設置済 南小校区 令和2年9月 設置予定				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 西小校区、市が洞小校区(設置済み)、北小校区(令和元年度設置)、南小校区(令和2年度設置予定)
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 地域活動の拠点となる地域共生ステーションは、まちづくり協議会の設立と一緒に事業を進めていくことが必要だが、南小校区では、地域共生ステーションの整備は進んでいる一方、まちづくり協議会の設立についてはまだ検討が必要という地域の方からの意見もあり、設立の目処はたっていない。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 共生ステーションの設置については、まちづくり協議会設立の進捗状況を見ながら進めていく。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	(仮称)北小校区共生ステーション整備事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン】 (2) 地域共生ステーション設置数【累計】	箇所	見込 実績	2 2	4	4	4	4
	(3)		見込 実績					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 北小校区共生ステーションの開館に向けて、事務用品、電気用品、カーテン用品、消耗品の購入							今後の方向性

事業を構成する事務事業②	事務事業②	(仮称)南小校区共生ステーション整備事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン】 (2) 地域共生ステーション設置数【累計】	箇所	見込 実績	2 2	4	4	4	4
	(3)		見込 実績					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 南小校区共生ステーション及び周辺環境整備実施設計業務 南小校区共生ステーション及び周辺環境整備工事							今後の方向性

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込 実績					
	(3)		見込 実績					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 北小校区共生ステーションについては、整備が完了し、共生ステーション管理事業へ切り替え、南小校区共生ステーションについては、引き続き令和2年9月開館に向けて整備を進める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 北小校区共生ステーション及び南小校区共生ステーションの整備終了後は、子どもから高齢者まで幅広い世代が立ち寄り、交流することができる場として、各地域で定着させることが目標である。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・地域共生ステーションは地域で管理する施設との立場を明確にし、まちづくり事業交付金を支出するまちづくり協議会に運営を任せ、施設運営に係る人件費や諸経費を節減できるよう、仕組みづくりを検討してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」、「市民参加の仕組みづくり」に寄与できるよう引き続き取り組んでください。
内部意見への回答		